

消費者と提携し地域農業を守る

下郷農協



2017

72 No. 676

December



本耶馬溪町のZENKA | 太鼓「和」



第67回 下郷農協まつり

晴天にも恵まれ大盛況

第六十一回下郷農協まつり

主催者あいさつ

代表理事組合長 矢崎 和廣



下郷農協まつりを開催するにあたり、主催者を代表して一言お礼の言葉を述べさせていただきます。

最初に、第六十一回の下郷農協まつりが今年も無事に開催されますことを皆様方と喜び合いたいと思います。併せて、本当に毎年ご苦労をお掛けしますが、これまで準備に奮闘されました組合員、関係者のみなさまに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、本日は公私ともご多忙の中にも関わらず、大分県北部振興局より安部振興局長様、中津市より井手上中津市役所耶馬溪支所長様、吉村中津市議会副議長様、三上議員ほか産直消費者、地域の代表者、そして系統組織の方々など県内外から多数の来賓の方々のご臨席を賜り、誠に有り難く感謝申し上げます。さて、六十一回を迎える農協祭

りの今年のテーマは『有機農業宣言・半世紀つなげよう安全・届けよう安心』としました。

農業・農協を巡る状況が年を追うごとに悪化する中で、下郷農協の経営理念である「消費者と提携し地域農業を守る」の三つの構成要素の一つであり、生産の基本である「有機農業」を改めてまつりのテーマとしました。

農協本所には「消費者と提携し、有畜複合経営で金が全てでない」と看板を掲げていますが、世間の多くがお金、経済優先の中、大切な命が見落とされています。

特に儲かる農業、世界で競争に負けない農業、そのために農業の大規模化、企業参入を進める農政の下、すでに六割以上の食べ物外国からの物であり、今後TPPやFATなどが進められると自分たちが食べる殆どが外国からの物となり、どんな薬品や添加物、遺伝子組み換え食品かどうかとも知らされないまま食べる事になり、命の危険に関わってきます。

また、地球規模の環境破壊や温暖化などにより、毎年どこかで災害が発生するなど、その影響は大きく、経済ではもう補償

できない状況になっていきます。

この危機に瀕した地球、そして「命」を守るために「食べ物を守る」、そしてそのために環境・農業、特に家族農業を守り地域を守っていく、そんな想いも込めたテーマとしました。

併せて、農協事業、農協運動の中で「農協が地域になくはない存在」と言ってもらえる努力もしていかなければと思っています。

ただ残念なことに、先般の総選挙で自民党が小選挙区制の下、比例票は三十三%でありながら六十一%の議席を獲得し圧勝しました。安倍政権で私たちの暮らし、不安は増すばかりです。

そして、数を力に憲法九条改悪に突き進むようにしています。日本をいよいよアメリカと一緒に戦争が出来る国にしようとしています。

また、すでに半額となった減反補助金七、五〇〇円も来年無くなり、農協にはTPPの反対運動の先頭で頑張ったことで農協改革と言う名の農業潰しを推し進めています。

こうした農家組合員の暮らしを脅かす事に対しては、農協運動の立場でしっかりと闘わなければなりません。

下郷農協は「平和でこそ安心して農業ができる」という点で、今年六月の総会で「憲法九条改悪阻止を求める特別決議」を採択し、反対を表明しました。

厳しい闘いが続きますが、地

域に根ざして地域農業を守り、農協としての役割を果たすためには、地道に粘り強く、諦めずにこれからも続けて行かなければと思っています。

下郷農協と言えば「安全・安心」「有機無農薬」「こだわり食べ物」など言っていただけのようにもなったのも、長い歴史の中で生産者と消費者を結ぶ「産直運動」の結果であり、有機農業・半世紀の成果だと思っています。

その意志と伝統を次の世代にしっかりとつなげていく事が私達に課せられた責任だと感じています。

私も、今日の祭りのテーマ「有機農業・半世紀」の確信と重みを感じ、何としても下郷農協を維持・発展させていきたいと思っています。

終わりになりますが、今年も農協女性部をはじめ各生産組織や産直消費者団体の安心・安全な農畜産物を使ったお店が沢山出店しています。ステージでも盛りだくさんの企画をご用意しています。

生産組合・農協役員が日頃のご利用に感謝し、心を込めて準備したまつりになったと思います。

今日一日はご来場の皆様の笑顔が絶えない一日になり、来年の六十二回農協まつりに繋がる事を祈念し開会にあたっての挨拶と致します。

*農協新聞掲載用に一部編集

天候不順に負けず 安心・安全なコメ生産

下郷農協管内の平成29年産米の品位格付け検査が、10月から11月中旬にかけて行われました。

今年は7月の豪雨災害や秋の長雨、台風など天候不順で生育不良や病虫被害、刈り取り時期の遅れなどによる収穫量・品質低下が心配されました。



品質を確認する検査員

一部で作付けや収穫を断念した所もあり、無農薬米を中心に大幅な減少となりましたが、健康米等は若干の減少にとどまり、安全で美味しい新米を産直消費者の皆様へ、無事に販売を始めることができました。(松岡)

稲刈り鎌でジョキジョキ!!

耶馬溪合鴨愛好会が園児らと稲刈り交流

10月21日、下郷樋山路地区の田んぼで耶馬溪合鴨愛好会による恒例の稲作(稲刈り)体験交流会が行われました。

北九州の認定こども園「ちいさいおうち共同保育園」の園児や保護者などが6月に植えた苗が台風や長雨にも負けず立派に育ち、この日は39名の参加者と生産者が一緒に稲刈り作業を行いました。

慣れない手つきの園児たちも徐々にコツをつかみ、稲刈り鎌でジョキジョキと手際よく稲を刈っていました。

作業の後は下郷農協の食材でバーベキューを食べながら生産者らと親睦を深めました。

(f)



お問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。
デイケア元気村

56-2385



寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる頃となりました。
毎日の手洗い、うがいをしっかりして風邪を引かないようお気をつけください。
みなさんは紅葉狩りに行かれましたか？
デイケアでは、お楽しみレクリエーションで、いちようの壁画作りをしました。
黄色や緑色の画用紙でいちよの葉を形取り貼り付け、色鮮やかな、いちよう並木が出来ました。
診療所に飾っていますので見学にいらして下さい。

こんにちは！デイケア元気村です

【12月の体験利用日のお知らせ】

- ・12月20日(水) 10時~16時
(1日でも数時間でも可。別日でも相談に応じます。)
- ・料金・・・昼食代411円のみ
* 1週間前までに予約をお願い致します。

送迎もできますので、予約の際にお知らせ下さい。



一斉集落常会で上期決算状況を説明

組合員から生産・販売など幅広い意見

十月二十五日・二十六日、各地区で今年度二回目の一斉集落常会が、組合員九十六名（昨年同期一〇二名）の出席で開催されました。常会では農協から、上半期決算（見込み）についての報告・説明と第六十一回下郷農協まつり開催について、各部署からのお知らせ等を行い、組合員から四十六件（昨年五十二件）の貴重な意見・要望が出されました。

今回の集落常会では、主力部門が事業計画対比で事業利益を上回る状況もありましたが、全体としては依然厳しい経営環境や農畜産物の生産低迷状況等が続くことから、組合員から結びつきの強い指導販売部門をはじめ、多岐にわたる積極的な意見・要望が出されたほか、開催を直前に控えた下郷農協まつりに対する意見も出されました。

本稿ではこれらを中心に、組合員から出された意見・要望の一部を紹介します。

個別に回答の必要な事案については、別途担当者より回答します。

(f)

【管理・総務について】

(農協まつり)

・農協まつりでの餅まきで、餅がとどかない。均等になるようにまいて欲しい。

↓祭実行委員会でも協議・検討し留意するようにしました。なお、あまり遠くへまくと餅が顔などに激しく当り怪我の恐れもありますの

また機会があれば要請して出演いただける様、取り組みます。

・経営が上手くいっていないのに、敬老年金を出す必要はあるのか。

↓これまで下郷農協の発展に尽力頂いた組合員に敬意を表するため、一九八二年の第二十六回農協まつりより支給を始めた敬老年金は、幾多の農協経営危機のなかで支給額等を見直しながら今日まで続けてきた経緯と歴史があります。これからもこの制度が継続・発展できよう、しっかりと農協経営の強化に努めます。

・農協祭の野菜展示に出品する物がなかなか無い。

↓全組合員が協力・参加頂ける「生産者自慢の農産物展示」の企画です。祭を盛り上げる会場の中心に配置しての取り組みですので、生産者が丹精込めて作られた一品でも構いません、これからはぜひ出品にご協力をお願いします。

(その他)

・農協本所前駐車場の一番かどの駐車枠を外してほしい。その枠に車がなければ出入しやすいと思う。大きな車が駐車されているとぶつけそうで怖い。

↓旧道の走行車輛が見づらいとのご意見で私設のカーブミラーを設置しましたが、さらに危険を回避するため駐車枠外の三角スペースに斜線を引いて駐車禁止を促したいと思います。一番角の駐車枠の削除は駐車スペースの都合上、難しいと考えています。



行広・梶ヶ原集落の常会の様子

・事業実績が今でさえ目標に及ばないのに目標達成は無理ではないか。

↓上期決算は大変厳しい実績となつていますが、下期事業で月次計画を確実に達成するとともに上期末達分の挽回に向け、さらに販売強化・費用抑制に努めます。

【購買部(お米の店)】

・カフェオレなどをお土産に持って行く時は、レジ袋をサードビスして欲しい。

↓検討します。

・レジ袋に下郷農協のロゴを入れたら宣伝になると思う。

↓経費面を含め検討します。

・購買の商品値下げをしてほしい、生活用品などが高い。

↓引き続き業者との交渉を進め、少しでもお買い求めやすい価格となる様に努めます。

・鮮魚などは一週間に一度は価格の見直しをお願いしたい。

↓現在、毎週火曜日を「魚の日」として特価でのご提供をしています。価格交渉について

では今後行っていきます。

【指導販売部(お米)】

・昨年、生協にこども食堂やホームレスの支援でお米約三〇〇kg送った。今年も送りたいので米がある人はご協力をお願いします。

↓一回目の支援は野菜組合員に呼びかけて取り組みました。二回目の取り組みとして野菜組合・健康米組合に呼びかけて取り組むようにしています。今後も継続したいと考えていますので、より多くの方のご協力をお願いします。

・農家さんの所へ出向く機会を増やし、お互いに意見の交換や交流の場をもつことが大切なのではないか。

↓栽培状況や意見・要望の把握には必要な事だと考えます。通常業務の中に出向く機会や交流の機会を更に増やせられるよう努めます。

・どこが生産部署を見ても後継者がいない。どうかしないといけない。後継者不足は問題。

↓後継者不足の問題は、産直事業を維持・発展させるため農協全体で取り組む課題となつていきます。引き続き生産者組織や農協内での協議・検討を進め、後継者の確保に努めます。

【企画・営業(お米)】

・フェイスブックは県外に住む娘が見ていて、自分よりも詳しい。

↓これからも下郷農協の取り組みや商品を知ってもらえるきっかけとなるよう、様々な情報を毎日更新で発信していきます。

・経営が厳しい今の状況でも売る方法を変えたり、新しいことにチャレンジしてもよいのではないか。

↓従来の産直や店舗販売に加えネット販売による宅配会員の拡大や各種ギフト販売にも力を入れています。今後も新たな販売手法を検討し取り組んでいきます。

・産直について、売り上げは伸びていないのではないか。今後の展開はどうなるのか。

↓産直については、十五年前から下降トレンドとなつて販売は伸び悩んでいます。今後も引き続き独自産直の販売強化に努めますが、現在の流通環境から独自産直の拡大は厳しく、生協や店舗等を通じた産直活動に取り組んでいきます。

【加工部(お肉)】

・新工場(ヨーグルト)の予算変更はあるのか。

↓機械設備は当初予算以内で変更はありませんが、建屋については建築法上設計の見直しをしなければならなかったため、六百三十万円の予算変更となりました。

・黒豚肉は美味しい。しかし量が少ないので、生産を増やせないか。

↓黒豚肉は安全性・美味しさでのご好評を頂いていますが、生産者の減少でご注文に十分応えられない状況です。引き続き新規就農者の募集等、対策を講じて早期の増産に努めます。



「今なお、語り継がれる禅海の偉業、太鼓の響きと共に…」 (ZENKAI太鼓「和」)



カッコ良かった「アグリキャッツ」



下郷保育園児
「耶馬溪戦隊クロブタン」



下郷小学生の踊り「U.F.O現わる」



産直消費者の「スラダンス」



会場を飾った
下郷保育園・下郷小児童の万国旗



敬老年金受給者代表の
井上和美さん



ふれあい動物園



ちびっこひよっこ



深耶馬神楽。たくさんの子ども達をまわしてくれました。



くじ引き一等賞の
宮本茂美さん



おおいた冠地どりの
焼肉は絶品



自然薯生産者の末国さん



製茶組合の杵つき餅

第61回 下郷農協まつり



多くのご来賓の方々が出席された開会式



「つぼ坂情話」を踊る舞踊溪扇会



「ローズ・ジェナ」のベリードانس



耶馬溪黒豚もつ煮込みも大人気でした



生肉販売…今年もたくさんのお買い上げありがとうございます



健康米組合の米すくい



「樋桶の郷」は焼玄米餅を販売



女性部食堂も大人気!!



祭の定番! 肥育牛組合の「牛丼」



組合員と役職員が協力して祭前日に会場づくり



まつりに向けて準備中
(11/2)



祭終了後の職員終礼「お疲れ様でした」



最後までたくさんのご参加ありがとうございます。
フィナーレの餅まき

伊福から下郷の歴史を探る

その五 「清水谷」

裏耶馬音頭（作詞／しま通夫
作曲／真浄一雄）に「清水谷
かよ狭霧にぬれて」と出てくる。
筆者はこの「清水谷」とはどこ
の谷かと探しまわったことがある。
それは提鶴から伊福へ入り、
右の旧キャンプ場入口を過ぎて
すぐ左の谷であることを伊福出



清水谷から引いた水路



貯水槽跡

身の方から聞いた。この谷は比
較的水量が多く、金吉川へと合
流しているが、詳しいことは地
元の方に聞いてみようと思つた
ところ、ちょうど畑仕事をして
いた方に幸運にもこの付近のこ
とを教えていただくことができ
た。その女性は伊福で生まれ育
ち伊福のことをよく知っていて、
横たわる大きな石は「阿蘇火山
が爆発したときに飛んできた石

だと聞いた」とか「山
田の巨石は子どもたち
の遠足の定番だった」
とかいろいろ話してく
れた。ここから筆者は
「山田の巨石」を知り、
そこから見える「まる
で袈裟を着た僧侶のよ
うな岩」や「積木の人
形のような岩」「かつ
ては裏耶馬溪から玖珠
の鳥屋なども経由して
深耶馬溪の麗谷へとつ
ながる遊歩道があった
こと」などもわかって
きて、その地元女性に
は大変感謝している。

その地元女性は清水
谷のことも当然熟知し
ており、本題に入るとしよう。

昭和初期といっても最初期（今
から約九十年前）の頃に、東京
の技術者を招いて「小水力発電
システム」によって精米所を営
んでいたそうである。現代でも
自然エネルギーとして注目され
ている小水力発電であるが、伊
福では昭和の最初期に導入され
ていたというのだから、まさに
恐るべしである！

清水谷から水路を引き、貯水
槽に溜め、落差を利用して水を



貯水槽から水を落とす金属製のパイプ

パイプから流し、タービンを回
転させて発電したという。筆者
は先述の地元女性に小水力発電
の経路を案内していただくこと
もできた。清水谷から石積み
の水路が残り、四角い貯水槽も
ある。そこから急降下する金属製
のパイプもあった。

次号では、筆者が山田の巨石
のまわりを探索して発見した
いろいろなることを、惜しげもな
く紹介してしまうのである。

年末年始の業務日程

月・日 (曜日)	12/28 (木)	12/29 (金)	12/30 (土)	12/31 (日)	1/1 (月)	1/2 (火)	1/3 (水)	1/4 (木)	1/5 (金)
ふれあいの店 (直通:56-2225) (特約店)	通常通り 8:30~18:30	売出し 8:30~18:30	売出し 8:30~18:30	売出し 12時まで	休み	休み	休み	初売り 10:00~17:00	通常通り 8:30~18:30
末廣石油店 56-2496	通常通り 7:00~18:00	通常通り 7:00~18:00	通常通り 7:00~18:00	休み	休み	休み	休み	通常通り 7:00~18:00	通常通り 7:00~18:00
信連窓口	通常通り 9:00~15:00	通常通り 9:00~15:00	休み	休み	休み	休み	休み	通常通り 9:00~15:00	通常通り 9:00~15:00
A T M	8:45~19:00	8:45~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	休止	8:45~19:00	8:45~19:00
診療所	診療 9:00~17:00	休み	休み	休み	休み	休み	休み	診療 9:00~17:00	診療 9:00~17:00
デイケア	通常通り	休み	休み	休み	休み	休み	休み	通常通り	通常通り
野菜受取	受取 8:00~10:00	休み (一部受取)	休み	休み	休み	休み	休み	受取 8:00~10:00	受取 8:00~10:00
産直配送	通常通り	通常通り	大分 中津	大分 中津	大分	大分 中津	大分 中津	大分 中津	通常通り

※下郷診療所は1月8日(月)、祝日当番医となります。

理事会だより

十月二十七日、第七回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします

第一号議案…九月決算承認の件について

第二号議案…県常例検査指摘事項に対する回答について

第一号議案の九月決算承認の件については、事業利益△二、二一〇千円の計画に対し一一、二七九千円で九、〇六九千円の未達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち共済一、一〇四千円・貸付六七〇千円・食肉五四五千円等が達成、購買一、九二六千円・惣菜一、七二〇千円・販売一、二二七千円・診療所一、一一四千円・販売商品一、一〇一十千円等が未達成となりました。

第二号議案の県常例検査指摘事項に対する回答については、七月十一〜十四日の四日間行われた県常例検査の本検査での指摘事項に対する回答(案)を付議・承認を受けました。

お歳暮贈りませんか？

下郷農協の人気商品がギフトになっています。

組合員生産者が丹精込めて作った、安心・安全な商品です。

ぜひ、ご利用ください!!

カタログ請求は

企画部 (0120-56-2229) まで

お願いします。



人事異動

【退職】

10月31日付けで後藤幸江（牛乳加工部）が、一身上の都合により退職しました。

読者プレゼント

パズル?

頭の体操



Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

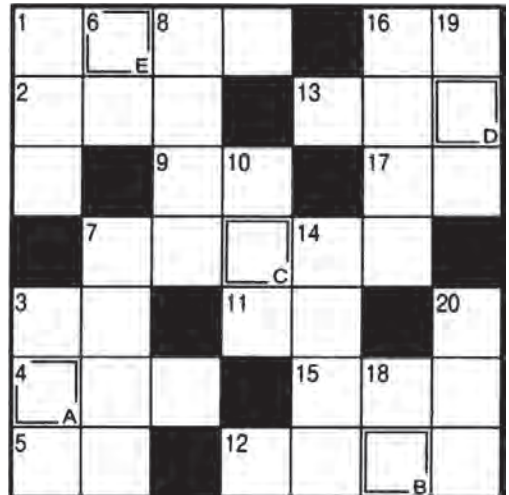
タテのカギ

- 1 2人組はコンビ、3人組は——
- 2 親同士がいとこです
- 3 ——に交われば赤くなる
- 4 「おはよう」とか「さようなら」と
- 5 か
- 6 コロンブスはインドを——
- 7 を続けました
- 8 カルカ豆から作る飲み物
- 9 サンタクコースが乗ったそりを引き
- 10 ます
- 11 ブーケともいいます
- 12 太陽が沈むとやって来ます
- 13 進化の反対語
- 14 人の言葉をまねるのがうまい鳥。——
- 15 返しに答える

- 16 大みそかには——そばを食べる人も多い
- 17 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- 18 物を燃やすと残るもの
- 19 鶏の頭の赤い冠
- 20 何度も練習して、ようやく——をつかんだ
- 21 「山!」「川!」
- 22 現在よりも前です
- 23 庭に掘りたがる犬もいます
- 24 デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- 25 少年剣士たちが振る物
- 26 月曜と水曜の間
- 27 お子様ランチに立てられていることも
- 28 狩りにも使われる鳥

ヨコのカギ

- 1 大みそかには——そばを食べる人も多い
- 2 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- 3 物を燃やすと残るもの
- 4 鶏の頭の赤い冠
- 5 何度も練習して、ようやく——をつかんだ
- 6 「山!」「川!」
- 7 現在よりも前です
- 8 庭に掘りたがる犬もいます
- 9 デジタルカメラには装填(そうてん)しません
- 10 少年剣士たちが振る物
- 11 月曜と水曜の間
- 12 お子様ランチに立てられていることも
- 13 狩りにも使われる鳥

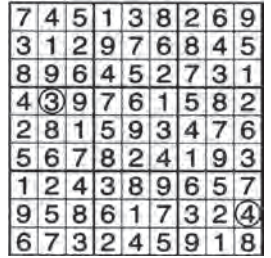


先月号のこたえ



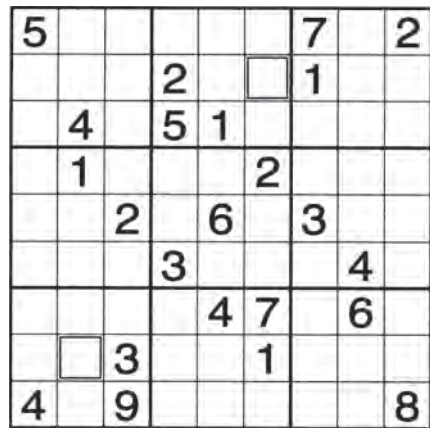
先月号のこたえ 「コハルビヨリ」
 当選者 東京都品川区 石垣 圭一 様

先月号のこたえ



先月号のこたえ ③+④=7
 当選者 福岡県直方市 中島 亮治 様

解答は次号で



《数独のルール》
 ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
 ②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

数独 (すうどく)

応募方法

クイズの正解者の中から抽選でそれぞれ一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。

応募締切は二〇一七年十二月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ
- (パズル? 頭の体操の場合) クイズのこたえ 数字の合計 (数独の場合)
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七一一〇四三一

大分県中津市耶馬溪町 大字大島 二一五一四
 下郷農協 企画部 宛
 Faxの方は ○九七九一五六―二八八九

*個人情報他者への開示は一切致しません。当選者のみ紙面で公表させていただきます。
 当選者には農協商品をお届けします。

一枚のハガキ・FAXで
 どちらにも応募できます!!

下郷のHPの
 応募フォーム
 から応募
 できます。

